

ZEPHYROS

ゼフュロス No.54

The National Museum of Western Art, Tokyo 国立西洋美術館ニュース

2013年2月20日発行

ISSN1342-8071



R. Raffaello
ラファエロ

会期：3月2日（土）～ 6月2日（日） 企画展示室

企画展 「ラファエロ」

Raffaello



《聖セバスティアヌス》 1502-03年 油彩/板
45.1x36.5 cm ベルガモ、アカデミア・カッラーラ絵画館
Accademia Carrara, Comune di Bergamo



《聖ゲオルギウスと竜》 1504-05年 油彩/板
30.7x26.8 cm パリ、ルーヴル美術館
©RMN-Grand Palais (Musée du Louvre) /
Jean-Gilles Berizzi / distributed by AMF -
DNPartcom

ルネサンスを代表する画家ラファエロ・サントイオ（1483-1520年）。レオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロとともにルネサンス美術を完成させ、後の画家たちから手本とされ続けたラファエロですが、作品の貴重さゆえに展覧会の企画はヨーロッパにおいてもきわめて難しく、そして行われるたびに大きな話題となってきました。そのラファエロ展がついに当館で開催されます。フィレンツェ文化財・美術館特別監督局の全面的な協力のもと実現するこの展覧会には、イタリア中さらには世界中から彼の作品が集結します。ヨーロッパ以外では初となる大規模な回顧展です。

ラファエロは宮廷画家ジョヴァンニ・サンティを父として中部イタリアのウルビーノに生ま

れ、その工房などで修業した後、ペルージャなどの町で画家としての活動を始めました。本展でも彼の若い頃の作品を、父やペルジーノ、ピントリッキオら彼に影響を与えた画家たちの作品とともに展示します。21歳の時、ラファエロはフィレンツェに拠点を移し、ここでレオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロら、当時の最先端美術に触れます。フィレンツェは彼の画風に決定的な影響を及ぼし、やがて傑出した画家として認められるようになりました。そして1508年、ついにローマに招かれ、教皇の住まうヴァチカン宮の壁画装飾チームの一員となります。すぐさま頭角を現した彼は結局すべての壁画の制作を任せられ、当代随一の画家となったのです。画家としての活動



《無口な女（ラ・ムータ）》1505-07年 油彩/板
64x48 cm ウルビーノ、マルケ州国立美術館
©Archivio Fotografico S.B.S.A.E. Urbino

のほかにサン・ピエトロ大聖堂建築主任もつとめ、さらに日々失われていく古代遺物の保護活動に取り組むなど、37歳で夭逝するまで幅広い活動をしました。

本展にはラファエロがフィレンツェで描いた《大公の聖母》、ウルビーノ宮廷のために描いた《聖ゲオルギウスと竜》や《無口な女（ラ・ムータ）》、ローマ時代の《エゼキエルの幻視》《友人のいる自画像》など、20点以上のラファエロ作品が集結します。特に《大公の聖母》は、ラファエロの描いた数ある聖母子像の中でも最も有名なもののひとつです。さらに本展では、準備作業中に行われた科学調査によって得られた新知見も紹介します。ラファエロの作品以外にも、彼の周辺で活動した画



《友人のいる自画像》1518-20年頃 油彩/カンヴァス
99x83 cm パリ、ルーヴル美術館
©RMN-Grand Palais (Musée du Louvre) / Gérard Blot / distributed by AMF – DNPartcom

家たちや、彼の原画による版画、それを図案化した工芸品等を含め、計約60点の作品が会場に並びます。以後の美術表現を支配した画家ラファエロの全貌を知る絶好の機会となるでしょう。ぜひご覧ください。

（国立西洋美術館主任研究員 渡辺 晋輔）

表紙

ラファエロ・サンツィオ《大公の聖母》
1505-06年 油彩/板 84.4x55.9 cm
フィレンツェ、パラディーナ美術館 ©Antonio Quattrone

ラファエロ

一般 1500 円 (1300 円)

大学生 1200 円 (1000 円)

高校生 800 円 (650 円)

中学生以下、心身に障害のある方及び付添者 1 名は無料（入館の際に学生証・障害者手帳をご提示ください。）

*（ ）内は 20 名以上の団体料金

* 3 月 22 日(金)－4 月 7 日(日)は高校生の観覧料は無料です。

* 本展の観覧券で常設展示、小企画展も併せてご覧いただけます。

掲載作品（すべてラファエロ・サンツィオ）

会期：3月2日（土）～6月2日（日） 新館2階 常設展示内

小企画展「風景—国立西洋美術館素描コレクションより」



エドゥアール・ヴイヤール《庭》1918年頃 パステル、紙
14.0x12.5 cm



ポール・シニャック《燈台》19世紀末 クレヨンの下描、水彩、紙
20.0x30.0 cm

当館は現在、近代の画家たちによるものを中心に、水彩やパステルを含む約160点の素描を所蔵しています。このコレクションは、松方幸次郎が収集した作品を核として、篤志家からの寄贈、館の地道な購入活動によって構築されたものです。今回の展示では、そのうち風景を描いたものを取り上げてご紹介します。

素描は、芸術家が絵画や彫刻、建築等の構想を練ったり、興味引かれたモチーフを描きとめたりするため、あるいは手や目の訓練として等々、様々な目的から描かれてきました。とくに近代には、独立した美術作品として鑑賞性の高い素描も盛んに制作されますが、今回の出品作の多くはこのタイプに属するものです。また、素描は、技法の面でも、木炭、チョーク、鉛筆、インク、水彩、パステルなど、実に多様です。画家たちは、目的や主題、あるいは自身の好みに応じて技法を使い分け、個性的な作品を生み出してきました。

ヴイヤールはパステルのやわらかなタッチで植物の生い茂る庭を、ターナーは鉛筆の即興的な線でアルプスの雄大な自然をスケッチしています。シニャックは透明な水彩で大西洋を渡る風を、ローノワは鮮やかなパステルとクレヨンで異郷の風景を描き、モローは水彩とグアッシュが織り成すアラベスクにより、私たちを空想の世界へ誘います。

これらの作品は、必ずしも大画面の油彩画の重厚さ、壮大さをもつものではないかもしれませんが、その自在なタッチや親密な感触には、独特の魅力を感じ取っていただくことができるでしょう。

（国立西洋美術館研究員 中田 明日佳）

常設展

一般 420円（210円）
大学生 130円（70円）
小・中学生・高校生及び18歳未満、65歳以上、
心身に障害のある方及び付添者1名は無料
（入館の際に学生証または年齢の確認できるもの、
障害者手帳をご提示ください。）

*（ ）内は20名以上の団体料金

ボランティア体験記

学生さんと話しながら美術鑑賞をする「スクール・ギャラリートーク」、子どもと大人そしてスタッフも一緒に美術館を楽しむ「どようびじゅつ」、ル・コルビュジェ設計による本館の見所をご案内する「建築ツアー」の3つを、ボランティアとして主に担当しています。こんな私を、かなり欲張りで暇な人物と思われるのでしょうか。いえいえ、ここ国立西洋美術館の魅力は、1つのプログラムだけでは語りつくせないものなのです。



皆さんと展示室で作品を見ながら進む時、ル・コルビュジェの設計は私達を芸術と哲学の異空間に誘います。円柱屹立するダイナミックな19世紀ホールから入り、建築的プロムナードと呼ばれるスロープを辿って2階まで上ると、低い天井と高い天井が織り成す明暗のコントラストの中で宗教画や神話画に出会います。ご案内をしながらも、燭台のもと見られたであろう絵画、時を超えて語りかけてくる肖像画に時間が経つのを忘れるほどです。さらに、本館の設計を踏襲しつつも、光が溢れだした19世紀のような解放感ある前川國男設計の新館に進み、印象派の絵画な



ど多数を堪能して1階を下りると、また始めのようなダイナミックな吹き抜け空間に出て、20世紀抽象画で西洋美術館の旅は終了します。トークやツアーでは内容が最重要ですが、本館・新館の空間構成は、私達の記憶をよい意味で増幅させているようです。そして建築ツアーでは、素晴らしい作品を実際に展示している、まさにその空間を見学しているというリアル感が大事と常に考えています。ところでボランティアをする私は暇なのか？

いえいえ、執筆中も家では5人前の食事作りをし、明日も糧を得に出かける予定でございます。

(国立西洋美術館ボランティア 檜谷 錦子)

建築ツアー

日時：第2・第4土曜日（開館時） 14:00～（約50分）

定員：各回 15名（先着順）

集合場所：本館1階ロビー

※ 13:30よりインフォメーションにて整理券が配布されます。建築ツアー参加をご希望の方は、整理券をお持ちください。

※ 都合により中止とさせていただきますことがあります。

スクール・ギャラリートーク（学校対象プログラム）、どようびじゅつ（ファミリープログラム）には、事前の申込が必要です。詳しくは当館ホームページにてご確認ください。

EVENT イベント

ラファエロ Raffaello

展覧会に関連して次のプログラムを実施いたします。

● 講演会

日 時: **3月2日 (土) 14:00~16:00**

※同時通訳付き

クリスティーナ・アチディーニ (フィレンツェ文化財・美術館特別監督局長官)

「ラファエローイタリアの宮廷に輝いた芸術」

日 時: **3月9日 (土) 14:00~15:30**

※同時通訳付き

トム・ヘンリー (ケント大学教授)

「ラファエロ作《友人のいる自画像》の
新解釈」

(助成: 鹿島美術振興財団)

日 時: **4月6日 (土) 14:00~15:30**

伊藤拓真 (恵泉女学園大学助教)

「ラファエロとペルジーノ」

日 時: **4月20日 (土) 14:00~15:30**

渡辺晋輔 (国立西洋美術館主任研究員)

「フィレンツェのラファエロ」

日 時: **5月11日 (土) 14:00~15:30**

石鍋真澄 (成城大学教授)

「ローマのラファエロ」

日 時: **5月18日 (土) 14:00~15:30**

※同時通訳付き

ジョナサン・ネルソン (ハーバード大学ルネサンス研究センター、ヴィラ・イ・タッティ研究員)

「美術史への経済学的アプローチ
—ラファエロとパトロンたち—」

会 場: 国立西洋美術館講堂

定 員: 各回先着 140 名 (聴講無料、ただし聴講券と本展の観覧券が必要です。)

参加方法: 当日 12:00 より、館内インフォメーションにて、本展の観覧券をお持ちの方お一人につき一枚聴講券を配布します。会場へは開演の 30 分前からご入場いただけます。

● スライド・トーク

展覧会のみどころや主な作品についてスライドを使って解説します。

日 時: **3月15日 (金)、29日 (金)、4月12日 (金)、26日 (金)、5月17日 (金)**

各回 18:00~ (約30分)

会 場: 国立西洋美術館講堂

解 説: 西川しずか (慶應義塾大学大学院、本展覧会アシスタント)

定 員: 各回先着 140 名 (聴講無料。本展の観覧券をお持ちのうえ、直接会場にお越しください。)

※ 17:30 開場

※講演会、スライド・トークの内容等は変更となる場合があります。

最新の情報は国立西洋美術館ホームページまたはハローダイヤル (03-5777-8600) でご確認ください。

Museum shop

ミュージアム
ショップ
新商品

●ペーパークラフト

国立西洋美術館 本館
1,050円 (税込み)

ル・コルビュジエが基本設計した
西洋美術館本館の建築図面を基
に、できるだけ忠実に立体再現を
したペーパークラフトを作成しま
した。

各パーツの説明は日本語/英語の
表記となっており、外国のお客様
や建築を学ぶ学生さんにも人気
の商品となっております。

(参考組立時間：4時間程度)



Café

カフェすいれん



パン、スープ付き。

「ラファエロ」展 特別メニュー

期 間 3月2日(土)～6月2日(日)

●ライスコロッケ

1,470円 (税込み)

パルメザンチーズをたっぷり使ったチキンライスを、小ぶりにまとめてコロッケにしました。さっくりした食感とチーズの香ばしさをお楽しみください。

チケット売場、館内施設(常設ミュージアムショップ、カフェすいれん)でSuica、各種クレジットカードがご利用いただけます。(ただし、一部除外品がございます。)詳細については、当館HPをご覧ください。

展示カレンダー

2013年2月～7月

休館日 土・日・祝日

FEB 2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28					
	全館休館 (館内整備のため) 2月4日(月)～2月11日(月)																																
MAR 3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
	ラファエロ 3月2日(土)～6月2日(日)																																
	風景—国立西洋美術館素描コレクションより(新館2階 常設展示内)											3月2日(土)～6月2日(日)																					
APR 4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
	ラファエロ 3月2日(土)～6月2日(日)																																
	風景—国立西洋美術館素描コレクションより(新館2階 常設展示内)											3月2日(土)～6月2日(日)																					
MAY 5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
	ラファエロ 3月2日(土)～6月2日(日)																																
	風景—国立西洋美術館素描コレクションより(新館2階 常設展示内)											3月2日(土)～6月2日(日)																					
JUN 6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
	ラファエロ 3月2日(土)～6月2日(日)																																
	風景—国立西洋美術館素描コレクションより(新館2階 常設展示内)											3月2日(土)～6月2日(日)																					
JUL 7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		

●臨時休館のお知らせ

3月1日(金)は展覧会準備のため休館いたします。

●常設展示

中世末期から18世紀末頃までのオールド・マスターの絵画、モネ、ルノワールなどのフランス近代絵画と20世紀初頭までの絵画を展示しています。

(展示作品については、館内インフォメーションでおたずねいただくか、当館ホームページをご覧ください。)

※展覧会名、会期、内容等とは変更されることがあります。

※作品の保存・貸し出し等の状況により、掲載された作品をご覧いただけない場合がございます。

国立西洋美術館

- 所在地…〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- 開館時間…午前9時30分～午後5時30分
(1月29日(火)～2月28日(木):午前9時30分～午後5時)
毎週金曜日…午前9時30分～午後8時
※入館は閉館の30分前まで
- 休館日…月曜日(ただし、月曜日が祝日あるいは振替休日となる場合は翌火曜日)、3月1日(金)
※その他、臨時に休館することがあります。
- 常設展無料観覧日…毎月第2、第4土曜日、文化の日
- お問い合わせ…ハローダイヤル:03-5777-8600
<http://www.nmwa.go.jp/>

※誌名について…「ZEPHYROS」(ゼフェロス)はギリシャ神話の神々のひとり、西風を司る神様の名前です。西欧では暖かさや色ざまざまの花々を運ぶ春の風をさします。

ZEPHYROS

ZEPHYROS 第54号

編集・発行 国立西洋美術館/2013年2月20日(年4回発行)
協力 公益財団法人 西洋美術振興財団
印刷 (株)アイネット



国立西洋美術館
The National Museum of Western Art